

一 般 質 問 通 告 書

令和2年 11 月 17 日

前
午 9 時 00 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 11 月 17 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ <input type="checkbox"/> 一括の質問答弁
番号	主 題
1	障害児者施策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	障害児者施策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>第4次障害者計画が平成30年度から令和5年度までの6年間の期間で策定され、ちょうどその中間点で第5期障害福祉計画と第1期障害児福祉計画の期間が終わるため、今年度中に次期計画が策定されると考えられます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>第5期障害福祉計画と第1期障害児福祉計画を検証し、次期計画が障害児者にとって更なる福祉サービス体制の充実となる為。</p> <p>(質問事項)</p> <p>【第5期障害福祉計画について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画に掲げたサービスの数値目標に対してできたこと、できなかったこと、総じてどのように評価し、課題は何かを伺います。 2. 数値目標における課題を次期計画にどのように反映させるのか伺います。 3. 計画に掲げたサービスの提供体制の確保についてできたこと、できなかったことの評価、また課題を伺います。 4. 次期計画におけるサービス提供体制の確保についてのお考えを伺います。 <p>【第1期障害児福祉計画について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 計画に掲げたサービスの提供体制の確保についてできたこと、できなかったこと、総じてどのように評価し、課題は何か伺います。 6. 次期計画におけるサービス提供体制の確保についてのお考えを伺います。 7. 外国籍の発達障害児に対する支援体制はどのようにしているのか伺います。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

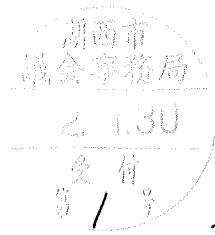
令和 2 年 11 月 30 日

前
午 11 時 58 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 11 月 30 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 神谷 里枝



質問方式 (○を付ける)		一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題	
2	所信表明について	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	所信表明について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>改めましてご当選おめでとうございます。当選翌日の新聞によりますと「人口減少は当初の想定より緩やか。市政を前へ進めようと蒔いた種は、四年間で芽が出つつある。一期目で蒔いた種が1つでも多く花を咲かせ実になるよう全力投球を続け、住みよい街づくりで持続可能な発展につなげたい。」また、今定例会の所信表明では「我々の使命は『市民の幸せの為に』働かなければならない」と豊田章男社長の言葉を引用し決意表明されました。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>新型コロナの影響や法人市民税の税率の改正などによりさらに財源確保が厳しい中、今後4年間でどのように「職住近接」を図り持続可能な街づくりを進めるのか伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <p>【移住・定住促進】</p> <p>1. 現在の人口約59,000人強という現状を踏まえ職住近接を目指すに当たって、将来人口をどの位と推定されているのかお伺いします。</p> <p>【安心・安全・医療福祉】</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染防止対策に対する評価と今後に向けた感染拡大防止策を伺います。</p> <p>3. 「デジタルトランスフォーメーション推進本部を立ち上げデジタルスマートシティの実現を目指す」との事だが来年度早々市税等支払いのキャッシュレス化や公共施設のオンライン予約、押印の見直しなどが予定されているが、現在、銀行振り込みされている方や過誤納金への対応を始め、市民への周知も含めしっかりと慎重に検討する必要があると思うがお考えを伺います。</p>	

4. 湖西病院改革について「医療機能の充実と経営改善を進め、さらなる繰入金の減少に努める」との事だが、自治体病院としての地域医療拠点をどの様に守るのか、経営戦略監への対応、医師・看護師の確保と共に今後の方針を伺います。

【子育て・教育の充実】

5. 老朽化の進む小・中学校の校舎は施設の改修やトイレの洋式化、教育施設拠点構想に基づく小・中一貫教育の推進、人口減少に伴う中長期的な幼・小・中学校教育施設の再編等にも取り組むとの事だが次期任期中に何処まで進めようとするのかお伺いします。

【産業の振興～モノづくりは人づくり】

6. 宅地・商業施設等の誘致や立地適正化計画による土地利活用のインセンティブをお考えのようだが内容をお伺いします。

7. 産業の振興と言う事でテクニカルアドバイザーやものづくりアドバイザーの登用を実施されましたが評価と今後の対応についてお伺いします。

【観光・シティプロモーション】

8. 新市民交流複合施設について、2029年共用開始予定とされている新市民会館建設に向けてのロードマップにおける今年度の計画は見送られたが、社会経済情勢や市の財政状況などを鑑み、諸条件を総合的に勘案しつつ新市民交流複合施設のあり方について具体的な検討を進めるとの事だが、次年度以降のお考えをお伺いします。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和2年 11 月 17 日

前
年 9 時 25 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和11月17日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 土屋 和幸



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市の農業施策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市の農業施策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>近年の湖西市における農業状況を見ますと、耕作放棄地の増加、太陽光パネルの設置が進むなど、どんどん農業離れが進んでいるように感じます。</p> <p>その対策として市では「人・農地プラン」を計画されて取り組んで頂いていることも承知していますが、市における農業政策は優良農家代表である畜産の悪臭対策に翻弄されているようにみえます。</p> <p>当市には、キャベツ、馬鈴薯、水田、花き、ミカンなど多品種の農産物があり、農家も頑張らせていただいております。そのため、もう少し農協、農家（農業振興協議会）、農業委員会の意見を聞き、農業振興の邁進をしていただきたいことから質問します。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市は農業に力を入れていないように感じており、農業振興に邁進していただきたいため、お伺いします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鳥獣被害が及ぼす農家への被害額の把握はできていますか。 2. コロナウイルス感染症が農業経営に与える影響は把握していますか。影響があればその対策はどのようにしていますか。 3. 総合パイロット事業（農業生産基盤整備）も施工が終了して何十年も経過しています。そのため、農業、農地を取り巻く環境も大きく様変わりしていることは十分認識されていることと思いますが、湖西市の農業・農地を今後どのようにしていこうとしているのか、お伺いします。 4. 市の機構改革により「農林水産課」の名称がなくなりました。これを受けて湖西市は農業を見放したとを感じる方もいます。こうした方々に対して、そうではなく市も農業施策にしっかりと力を入れているということの説明をお願い致します。 	

一 般 質 問 通 告 書

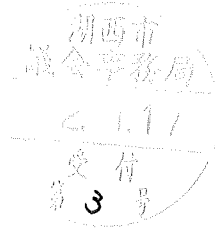
令和2年 11月 17日

前
午 11時 35分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 11月 17日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	浜名湖西岸土地区画整理事業における古見川下流域の影響について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	浜名湖西岸土地区画整理事業における古見川下流域の影響について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>浜名湖西岸土地区画整理組合の組合設立によって、本格的な開発事業が展開される中、湖西市にとって優良企業の拡大により職場の提供と市外からの定住を促進し、人口拡大に寄与する事業として期待するところと思います。また、下流域においては、古見川を中心とした古見地域の住居地区の不安も存在するところでもあります。古見川は過去には決壊をした経緯もあり、その後河川整備も進んではいるが豪雨時には、水位がその堤防すれすれまで達したこともしばしばありました。開発には十分な雨量計算がされていると思いますが、近年の予想もつかぬゲリラ豪雨による氾濫が各地で起きており、古見川下流域の住民にとっては安心できる状態である十分な理解が必要だと思えます。地元説明会等、安心を提供することを望みます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>開発による古見川下流域の住民に対する十分な説明と対策を図り、安全な居住地区確保をお願いします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近年の豪雨に対する雨量計算は充分図られているか。 2. 古見川の雨量計算に対する断面計算は、どうであるか。 3. 安心して頂くため、古見川下流域の住民に対する説明会等は予定されているのか。 4. 浜名湖の潮位が上がった際と、豪雨が重なった際の想定はされているのか。 5. 都市計画に対する整合性はどうか。 	

一 般 質 問 通 告 書

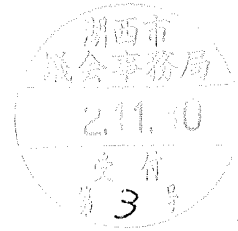
令和 2 年 11 月 30 日

前
午 9 時 26 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 11 月 30 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



追加

湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
2	所信表明について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	所信表明について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>1 期 4 年を振り返り、子育て支援のための高校生までの医療費の無料化、待機児童の解消、幼・小・中学校のエアコン設置、GIGA スクール、人口減少対策に就職、結婚、定住施策、思いやり施策には公共交通、医療・福祉では、湖西病院地域包括ケア病床、障がい者通所助成、精神障がい者入院助成、認知症サポーター育成と充実を図り、防災においては、津波避難施設空白域の解消に向け整備をすすめ、浜名湖西岸土地区画整理事業の進捗、畜産振興、市内企業支援と雇用対策、環境センター再稼働に向け長寿命化総合計画策定、観光施策として「湖西市の魅力」の発信、そして最大の局面であるコロナ対策を重点課題ととらえているところであると思われます。2 期目を迎え道半ばであるにとらえ、その意気込みをお聞きしたいと思います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>2 期目の施策とその実現に向けたお考えについてお聞きします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公共交通の充実とデマンド型乗合タクシーを今後どのように進めていくのか。 2. 給食センター化に向けた整備計画はどうか。 3. 産業振興での商業・観光施策が現在あまり見受けられないように感じるが、今後どう展開していくのか。 4. 新・市民交流複合施設の構想と実現に向けた整備計画はどうか。 5. 市の施策には従来から「何のための仕事」かが執行側に不明確な点が多く見受けられる。目的・目標をどうとらえているか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

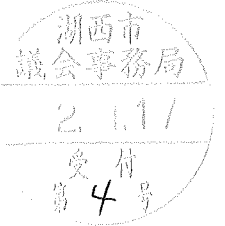
令和2年 11月 17日

前
午11時 40分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 11月 17日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員

南浩幸 (印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	環境基本計画の総括と課題について
2	立地適正化計画の進捗と課題について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	環境基本計画の総括と課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新・環境基本計画の期間が令和2年度までで終了し、今年度は第3次湖西市環境基本計画の策定中と聞いている。建設環境委員会においても、「湖西の自然を活かした人が集まる未来あるまちづくり」をテーマに調査研究を行っており、まちづくりには環境側面において、自然環境の有効活用、臭気問題等、大きな影響と課題を認識している。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市の環境に対する考え方と、目指すべき姿を共有し、「未来あるまちづくり」に向けた政策提言に結び付ける。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新・湖西市環境基本計画における総括と、課題は何か伺う。 2. 新・湖西市環境基本計画の課題を踏まえて、第3次湖西市環境基本計画にフィードバックした主な事業は何か伺う。 3. 湖西市の環境側面における、目指す姿とはどのような姿か伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	立地適正化計画の進捗と課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>人口減少、激甚化・頻発する自然災害への対応のもとで持続可能で、魅力あるまちづくりが求められている。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>建設環境委員会で調査研究を行っている「湖西の自然を活かした人が集まる未来あるまちづくり」の中で、住みたいと思えるまちの姿について、湖西市が進める、少子高齢化、財政状況の悪化対策として立地適正化計画と課題を共有し、政策提言に結び付ける。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年度から進めている、立地適正化計画の進捗はどうか伺う。 2. 都市機能誘導区域の概要と課題となっていた、新居地区津波浸水域について、津波シミュレーションの状況と、住民説明会の計画について伺う。 3. 居住誘導区域の概要と具体的な誘導施策はどの様に展開され、目標値はどの様に設定し、管理されるのか伺う。 4. 誘導区域以外の市街地についての施策はどの様に考えているか伺う。 5. 環境側面を含めて湖西市をどの様なまちにしたいのか伺う。 	

※ 一 般 質 問 通 告 書

令和2年 11 月 17日

前

午後 7時 10分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 11月 17日

湖西市議会議長 加藤弘己 様



湖西市議会議員 加藤治司



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	骨髄バンク登録ドナー助成制度の導入促進について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	骨髄バンク登録ドナー助成制度の導入促進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和2年3月定例会での一般質問で、ドナーに対する支援の充実について質問したが、その後の経緯を確認する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3月定例会で支援充実要請の発端となった、湖西市民の方の骨髄提供は実施され、血液難病に苦しむ方を支援。 2. 令和2年6月の県議会厚生委員会で、湖西市選出の県会議員が制度導入を要請。 3. R2年7月に湖西市から県に対し、令和3年度県予算に骨髄バンク登録助成制度を要望。 4. 最近の中日新聞や静岡新聞の記事で、新型コロナウイルス禍で、献血希望者が減ったことに伴い、ドナー登録者が減少しているが、その対策として、現在43都道府県の728自治体が導入している助成制度を、静岡県と市町村が導入するように報道された。 (現在は、清水町・三島・富士・富士宮・静岡・磐田が導入) <p>(質問の目的)</p> <p>ドナー助成制度の早期導入を伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 静岡県に提出した助成制度導入要請に対する、その後の県の動向について情報を得ているか。 2. 静岡県の導入が進まない場合でも、血液難病患者救済の立場から湖西市として、ドナー助成制度導入の検討状況は如何か。 <p style="text-align: right;">以上</p>	

※質問の要旨は具体的に記入すること